

[6] 観光産業の基幹産業化プロジェクト

現状・課題

- ・本格的な人口減少社会が到来した国内においては、観光地におけるリピーターの確保や観光消費額のアップが求められている。また、急増する外国人観光客を始めとして観光客のニーズが多様化する中、観光地間の誘客競争は今後一層激化することが予想される。
- ・こうした中、本県が世界的な観光地としてさらなる成長を遂げるには、これまでの取組みに加え、効果的な魅力発信や新たな需要の取り込みが不可欠であるため、岐阜県ならではの周遊・滞在型観光を定着させることで、観光消費のさらなる拡大、ひいては観光産業の基幹産業化を目指す。

今後の方向性

- 観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり
 - ・広域周遊観光の核づくり（関ヶ原古戦場、リニア岐阜県駅周辺）
 - ・「岐阜の宝もの」等観光資源の市場化
- 主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション
 - ・「世界に誇る遺産」等を核とした国内・海外誘客
- 世界に選ばれる観光地域づくり
 - ・競争力の高い観光地域づくり（観光産業を支える人材育成、DMO形成）
 - ・ユニバーサルツーリズムの普及（バリアフリー観光、受入環境整備）

数値目標

観光消費の経済波及効果



観光入込客数(実数)



外国人延べ宿泊者数



関ヶ原古戦場における武将イベント



観光地のバリアフリー状況調査

<観光消費拡大につながる質の高い観光資源づくり>**(1) 広域周遊観光の核づくり 【関ヶ原古戦場、リニア岐阜県駅周辺】**

- ・広域周遊観光における新たな核とするべく、関ヶ原古戦場及びリニア岐阜県駅周辺の観光資源について、誘客につながる魅力向上や受入環境整備、積極的な情報発信を行う。

関ヶ原古戦場を核とした広域観光の推進

- ・関ヶ原古戦場のシンボル施設であり、古戦場めぐりのガイド施設となる関ヶ原古戦場ビジターセンター（仮称）を整備し、平成32年度に供用を開始
- ・「関ヶ原古戦場グランドデザイン」に基づき、史跡や誘導サインの整備等、観光客の受け入れに向けた環境整備や、関ヶ原古戦場を核としたイベント・PR等を、関ヶ原町や近隣市町と連携しながら実施

◎「ひがしみの歴史街道」を核とした広域周遊観光の促進

- ・東濃地域の中山道及び国道257号を「ひがしみの歴史街道」と位置付け、これを軸に、馬籠宿や苗木城、岩村城下町や明知鉄道等、同街道沿線の観光資源を組み合わせた観光誘客キャンペーンを展開

(2) 「岐阜の宝もの」等観光資源の市場化

- ・地域の観光資源の「稼ぐ力」を高めるため、受入環境整備や旅行商品造成を進めるとともに、アニメなど旬のコンテンツとも組み合わせ、さらなる魅力創出につなげる。

◎歴史街道観光の環境整備の促進

- ・中山道と国道257号沿線の周遊性の向上を図るため、沿線市町による宿場、史跡など歴史的背景や見どころを表示したインフォメーションスポットの整備を支援

「中山道ぎふ17宿歩き旅」の推進

- ・「中山道ぎふ17宿」を一体的にPRするとともに、各地域で造成された体験プログラムの通年提供に向け、さらなるブラッシュアップを実施

地歌舞伎と芝居小屋を活用した外国人誘客の推進

- ・「地歌舞伎と芝居小屋」の認知度向上を図るとともに、外国人観光客を含めた誘客拡大を図るため、受入環境整備や定期公演以外の特別公演の実施、体験プログラムの造成などを促進

ITを活用した観光資源のブラッシュアップ

- ・観光地や観光施設において、宿泊や施設見学、体験プログラムの利用につながるVR・AR技術等を活用した着地型観光サービスの導入を促進

＜主要観光地の魅力を活かした観光誘客プロモーション＞

（３）「世界に誇る遺産」等を核とした誘客【国内誘客、海外誘客】

- ・県内の「世界に誇る遺産」の知名度を最大限活用し、遺産に関する観光プログラム開発や遺産をめぐるルートの提案など、周遊観光につなげるプロモーションを展開する。

（３大都市圏をターゲットとした国内誘客プロモーション）

世界に誇る遺産等を活用した周遊型観光の促進

- ・世界に誇る遺産等、県内観光資源をめぐる旅を促進するため、NEXCO中日本と連携したドライブキャンペーンや、隣接県との広域連携の枠組みを活用した周遊促進キャンペーンを実施

世界に誇る遺産等を活用した滞在型観光の促進

- ・世界を誇る遺産等をきっかけとした滞在型観光を促進するため、大手宿泊予約サイトや福利厚生サービス事業者等を活用した宿泊促進キャンペーンを実施

（アジア・欧米をターゲットとした海外誘客プロモーション）

◎世界に誇る遺産等を活用した集中的な海外プロモーション

- ・杉原千畝記念館と県内主要観光地を結ぶ旅行商品を提供するとともに、海外メディアの招聘によるプロモーションなどにより、県内の世界遺産等の魅力を発信

アジア・欧米の重点ターゲット国からの誘客促進

- ・アジア・欧米をターゲットとした旅行博への出展や、旅行会社の招聘などの継続的な取組みに加え、新たにスペインにおいてPRを開始するとともに、近隣自身体と連携したクルーズ船からの誘客を促進

<世界に選ばれる観光地域づくり>

(4) 競争力の高い観光地域づくり 【観光産業を支える人材育成、DMO形成】

- ・観光産業における「おもてなし人材」の育成・確保を進めるとともに、各地域において「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの推進組織（DMO）の形成・確立を支援する。

◎観光人材の育成・確保

- ・宿泊施設等従業員のおもてなし力の向上に向け、各地域の課題に応じたスキルアップ研修を実施するほか、事業者と就職希望の学生等とのマッチングを図るため、大学でのセミナーや就職フェアでのPRを実施

観光地域づくりのリーダーの育成

- ・「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりのリーダー人材を育成するため、観光協会やまちづくりNPOの主要なスタッフを対象に、実践的な研修を実施

観光地域づくりの推進組織（DMO）の形成支援

- ・「観光地経営」の視点に立った観光地づくりの推進組織となる「DMO（Destination Marketing/Management Organization）」の形成につながる各地域の取組みを支援

広域的な観光地域づくりの推進

- ・長良川流域4市（岐阜市・関市・美濃市・郡上市）や下呂市・中津川市において、広域連携による観光地域づくりを推進

(5) ユニバーサルツーリズムの普及 【バリアフリー観光、受入環境整備】

- ・外国人や高齢者、障がい者を含め、誰もが楽しく安心して本県を旅行できるよう、受入環境整備の充実など、ユニバーサルツーリズムの普及を進める。

バリアフリー観光の普及促進

- ・県内観光地のバリアフリー状況を調査・整理し、広く情報発信を行うとともに、バリアフリー観光の意識啓発研修を実施

外国人観光客の受入環境整備の支援

- ・観光事業者が行うWi-Fi環境、多言語化等に係る経費を支援するとともに、ムスリム観光客への対応能力向上のため、マレーシア等から専門家を招へいし、現地指導等を実施